

令和5年8月4日

丹羽高校サッカー部OBの皆様へ

盛夏の候 丹羽高校サッカー部OBの皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、丹羽高校は令和5年で創立50周年を迎え、令和5年11月9日には学校として「創立50周年記念式典」を挙げる運びになっております。サッカー部の活動も開校翌年の発足以来、絶えることなく49年間継続され、現在も約30名の部員が活動しています。

さて、この度は、創部から十数年の間、毎年正月の4日にOB会を開催しておりました際に、「いつか全国大会に出場した時に使おう。」などと、有志の皆様からお預かりした基金の用途についてご報告申し上げます。

OB会の集まりは、時の流れとともに行われなくなったのですが、基金は使われることなく、私が管理を担当することになった平成13年の時点で474,938円の貯えがありました。その後も支出はなく、利息と個人からの寄付で平成20年には、479,052円となりました。

担当者としては、いつまでもこのまま基金を据え置くよりも、現行のチームの役に立てることが適切であると考え、現役チームへの備品寄付として使わせていただくことにいたしました。その後の収支は以下の通りです。

年月	内容	収入	支出	残高(円)
H20年 5月	貯蓄額			479,052
H20年~R5年	利息等	1,962		481,014
H20年 8月	ユニフォーム一式		174,600	306,414
H28年 7月	FK練習用ダミー		180,432	125,982
H31年 3月	アルミゴール(中古)		72,416	53,566
R5年 8月	レイキ(9本)		53,560	6

残金6円は現行チームに寄付させていただきます。以上

誠に勝手ながら、上の表のとおり使わせていただき、令和5年度をもって、これまでの貯えを0円とさせていただきますことをご報告いたします。

最後になりましたが、私自身、現チームの関係者として、当時、寄付していただきました皆様のご期待に応えることができなかったこととお詫びするとともに、備品寄付という形でチームの運営にご助力いただきましたことに心から御礼申し上げます。

丹羽高校サッカー部OB会現役チーム支援基金管理者  
現丹羽高校サッカー部顧問 若原隆男(丹羽高校6回生)